

解説 1

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

- 疑問詞疑問文は、what や when などの疑問詞を使って尋ねるものだが、これらの疑問詞は主に、〈疑問代名詞〉と〈疑問副詞〉に大別できる。本課では疑問代名詞を扱う。
- 疑問代名詞：文の要素となる名詞（主語・目的語・補語）を尋ねるもの。
名詞なので格があるが、格を意識するより多くの例文を覚えて体得することが大切。

主格	目的格	所有格
what 「何が」(もの)	what 「何を」	—
which 「どれが、どちらが」(もの・人)	which 「どれを、どちらを」	—
who 「誰が」(人)	whom (who) 「誰を」	whose 「誰の」

- **What** troubles you? 「(何があなたを困らせますか→) 何にお困りですか。」
※主語を尋ねているので主格。
- **Which** do you want to eat tonight, Chinese or Italian?
「中華とイタリアン、今夜はどちらを食べたいですか。」
※動詞 eat の目的語を尋ねているので目的格。
- **Who / Whom** are you talking with? 「誰と話しているの。」
※前置詞 with の目的語を尋ねているので目的格。ただし、ふつうは主格が使われる。
cf. □ With **whom** are you talking? 「あなたは誰と話しているのですか。」(硬い表現)
※前置詞に疑問代名詞の目的格 whom が続くとき、who では代用できない。
- **Who** is he? 「彼は誰ですか。」
※名詞となる補語（主格補語）を尋ねている。
このとき、内容的に〈主語＝主格補語〉が成立するので、who は主格と考えてよい。
- **Whose** shoes are they? 「これは誰の靴ですか。」
※名詞 shoes にかかる所有格。例えば、my shoes 「私の靴」の my (所有格) にあたる。
- **Which** bus should I take for Shinjuku? 「新宿に行くにはどのバスに乗るべきですか。」
※この Which は名詞 bus を修飾して名詞句（動詞 take の目的語）を作っている。
このような which を、名詞を修飾するので〈疑問形容詞〉というが、使い方は whose と同じ。

A 演習 1：基本問題

日本語を参考に、英文を完成しなさい。4 は英訳しなさい。

- お気に入りの映画は何ですか。
() is your favorite movie?
- この橋は誰に破壊されましたか。
() was this bridge destroyed by?
- 何のブランドのスニーカーがお勧めですか。
() brand of sneakers do you recommend?
- これは誰の辞書ですか。

演習 1：解答・解説

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

- What ※「何(もの)」と尋ねられているので What。
平叙文(終止符で終わる文)の × Your favorite movie is what. が疑問文の語順になった形。
- Who/Whom ※「誰(人)」と尋ねられているので Who。前置詞 by に続く目的格なので Whom でも間違いではないが、硬い表現。
- What ※「何のブランド」と尋ねられているので What (brand)。疑問形容詞。
- Whose dictionary is this? ※「誰の辞書」と尋ねられているので Whose dictionary で始める。解説 1 の下から 2 番目の例文が参考になる。

解説 2

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

- 疑問代名詞は、〈文の要素〉の名詞部分（主語・目的語・補語）を尋ねるときに使われる。
その疑問文の基本的な作り方を順序だてて説明するが、実際には、瞬時に作れるまで訓練が必要。
- He eats *eggs* every morning. 「彼は毎朝、卵を食べます。」（平叙文）
この文を、〈目的語〉 *eggs* を尋ねる疑問詞疑問文にするには、
→ まず、Yes/No 疑問文の形にする。
□ Does he eat *eggs* every morning? 「彼は毎朝、卵を食べますか。」（Yes/No 疑問文）
→ 次に、尋ねる部分（目的語）を疑問代名詞（ものを表す *what*）にして文頭に出す。
□ **What** does he eat every morning? 「彼は毎朝、何を食べますか。」（疑問詞疑問文）
- *Someone* broke into the bank. 「誰かがその銀行に押し入った。」（平叙文）
この文を、〈主語〉 *Someone* を尋ねる疑問詞疑問文にするには、
→ 尋ねる部分（主語）を疑問代名詞（人を表す *who*）にすればよい。
もともと主語なので、位置は文頭のまま。
□ **Who** broke into the bank? 「誰がその銀行に押し入ったのですか。」
- Her favorite story is *The Giving Tree*. 「彼女のお気に入りの物語は『おおきな木』です。」（平叙文）
この文を、〈補語〉 *The Giving Tree* を尋ねる疑問詞疑問文にするには、
→ まず、Yes/No 疑問文の形にする。
□ Is her favorite story *The Giving Tree*?
「彼女のお気に入りの物語は『おおきな木』ですか。」（Yes/No 疑問文）
→ 次に、尋ねる部分（補語）を疑問代名詞（ものを表す *what*）にして文頭に出す。
□ **What** is her favorite story? 「彼女のお気に入りの物語は何ですか。」（疑問詞疑問文）

B 演習 2：基本問題

下線部が不明として尋ねる疑問詞疑問文にし、さらに全体を和訳しなさい。

1. You said
- something
- .

「
」

2. His favorite singer is
- Aimer
- .

「
」

- 3.
- Red
- is her favorite color.

「
」

演習 2：解答・解説

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

1. What did you say? 「何て言いましたか。」 ※尋ねる対象が目的語（もの）なので、Yes/No 疑問文 Did you say *something*? → 疑問詞疑問文 *What* did you say? となる。
2. Who is his favorite singer? 「彼のお気に入りの歌手は誰ですか。」 ※尋ねる対象が補語（人）なので、Yes/
- No 疑問文 Is his favorite singer *Aimer*? → 疑問詞疑問文 *Who* is his favorite singer? となる。
3. What is her favorite color? 「彼女の好きな色は何ですか。」 ※尋ねる対象が主語（もの）なので、そのまま疑問代名詞 *what* にすればよい。終止符を忘れないこと。

年 組 番 氏名

実施日 年 月 日

A	/4
B	/3

検印

解説 3

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

- 疑問副詞：〈文の要素〉ではない副詞（時・場所・理由・手段・程度など）を尋ねるもの。
 - **When** did you come to Japan? 「いつ日本に来たのですか。」（時）
 - (I came to Japan) Four years ago. 「4年前（に日本に来ました）。」（時を表す副詞句）
 - **Where** were you? 「どこにいたのですか。」（場所）
 - (I was) In the kitchen. 「台所（にいました）。」（場所を表す副詞句）
 - **Why** are you here? 「なぜあなたがここにいるのですか。」（理由）
 - (I am here) Because I was invited. 「招かれたから（ここにいます）。」（理由を表す副詞節）
 - **How** do you eat this shellfish? 「この貝はどのように食べるのですか。」（手段）
 - (We eat this shellfish) With this knife.
 - 「このナイフを使って（この貝を食べます）。」（手段を表す副詞句）
- 疑問副詞 how を含む表現で問われても、副詞で答えるとは限らない。how と、別の形容詞や副詞が合わさると、程度に関するさまざまな疑問表現ができる。
 - **How** is he after the accident? 「事故の後、彼はどんな様子ですか。」（様子）
 - He is getting better. 「よくなっています。」（形容詞）
 - **How many** ((people) are there) in your party? 「(レストランなどで) 何名様ですか。」（数）
 - (There are) Two of us. 「2名です。」（名詞）
 - **How much** is this car? 「この車はいくらですか。」（量）
 - (It is) 19,900 dollars. 「1万9,900ドルです。」（名詞）
 - **How often** does he play golf? 「彼はどのくらい頻繁にゴルフをしますか。」（頻度）
 - (He does it) Once a month. 「月に1回（彼はそれをします）。」（副詞）
 - **How long** have you been in Japan? （長さ）
 - (I have been in Japan) For four years. 「4年間（私は日本にいます）。」（副詞）
 - **How far** is it from the Earth to the sun? 「どのくらい遠い」（遠さ）
 - (It is) About 8 light minutes. 「(それは) およそ8光分です。」（名詞）
 - **How old** is this antique clock? 「この古時計は何年前のものですか。」（古さ）
 - (It is) About 150 years old. 「(それは) およそ150年前のものです。」（名詞）

C 演習 3：基本問題

日本語を参考に、英文を完成しなさい。

1. いつ家に帰ってくるつもりですか。
() will you come home?
2. 『私のメガネはどこですか。』『おでこにありますよ。』
“() are my glasses?” “() are on your forehead.”
3. 『身長はどのくらいですか。』『183センチです。』
“() tall are you?” “I’m 183 cm ().”
4. ここはどこですか。
() am I?

演習 3：解答・解説

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

1. **When** ※時を尋ねる疑問副詞。副詞は文の要素ではないので、なくても文が成立する。
2. **Where, They** ※場所を尋ねる疑問副詞。このときのbe動詞areは「存在する」の意味と考える。glasses「メガネ」は常に複数形と考えてよい。
3. **How, tall** ※身長の高さは形容詞tallで表す（地面からの高さはtall、上空の高さはhighで表すのが基本）。howと合わさって高さの程度を尋ねることができる。答え方は、解説3の最後の例文が参考にできる。
4. **Where** ※直訳すると「私はどこにいますか。」だが、現在地を尋ねるときの定番表現。Where are we?とも言うが、*Where is here?とは言わない。

解説 4

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

- 疑問詞のさまざまな用法や慣用表現を含む例文を挙げる。
- **Where** are we going (**to**)? 「私たち、どこに行くの。」
 - (We are going) To a campsite at the foot of Mt. Fuji.
 「富士山のふもとのキャンプ場に（私たちは行くの）だよ。」（場所を表す副詞句）
 ※上の Where 疑問文は、文末の前置詞 to の有無で意味に大差はない。ただし、to がある場合、Where は前置詞 to の目的語なので疑問代名詞、to がない場合、Where は to の意味を含む疑問副詞、と解釈することになる。
- **How/What about** having lunch around here? 「このあたりで昼食にしませんか。」（提案）
- **Since when** have you known each other? 「一体いつからお互いを知っていたの。」（驚き・非難）
 ※この場合、前置詞 since を離して文末に置くことはできない。
- You know **what**? 「あのね（知ってますか）。」（話の切り出し）
- I'm sorry. 「ごめんなさい。」 - For **what**? [**What for**?] 「何に対してですか。」（叱責）
 ※例えば、I'm sorry for my mistakes. 「私の失敗をお詫びします。」という文の、副詞句の部分だけを問うもので、What are you sorry for? を略したもの。
- **What** are you waiting for? 「（何を待っているのですか→）今すぐにしてください。」（催促・非難）
- **Why don't** you join us? 「（どうして私たちに加わらないのですか→）一緒にしませんか。」（勧誘）
- 【重要】 **What** [^xHow] is he like? 「彼はどのような人ですか。」
 ※日本語の「どのような」から、疑問詞を how と間違える学習者が多い。
 平叙文にすると、例えば、He is like a machine. 「彼は機械のような人だ。」となる。
 この a machine は前置詞 like の目的語（目的語は必ず名詞）。よって、対応する疑問詞は疑問代名詞の what となる。疑問副詞 how は副詞なので、目的語にはならない。

D 演習 4：基本問題 日本語を参考に、英文を完成しなさい。

1. どちらのご出身ですか。
 () are you ()?
2. 明日、デートしませんか。
 () don't we go out on a date tomorrow?
3. 『私、怖いんです。』『何がですか。』
 “I'm scared.” “Of ()?”
4. その新しい工場はどんな様子ですか。
 () does the new factory look like?

演習 4：解答・解説

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

1. Where, from ※出身地を尋ねるときの定番表現。この where は、前置詞 from の目的語なので、疑問代名詞。
2. Why ※ Why don't you do? は「(あなたは) どうして～しないのか→あなたは) ～しませんか」という意味になることがあるが、同様に Why don't we do? も「(私たちは) どうして～しないのか→一緒に) ～しませんか」という意味になることがある。
3. Of ※例えば、I'm scared of ghosts. 「私は幽霊が怖い。」の文の、of ghosts の部分が何かを省略して尋ねる表現。
4. What ※平叙文は例えば、The new factory looks like a mountain. 「その新しい工場は山のように見える。」となるが、その名詞 a mountain を尋ねるので、疑問代名詞の what を使う。疑問副詞 how にしないよう注意する。

年 組 番 氏名

実施日 年 月 日

C	/4
D	/4

検印